

第1回 嵐山こども食堂フォーラム

< 中学生の子ども食堂フォーラム >

主催者 関西シェフ同友会
協賛 NPO法人グランドライン
協賛 一般社団法人こども食堂

- 1、日時 令和1年12月8日(日) 正午～午後2時半迄
受付 午前11時30分より
 - 2、場所 グランドプリンスホテル京都
京都市左京区宝ヶ池(岩倉幡枝町1092-2)
TEL:075-712-1111
 - 3、会費 参加者の中学生は食事代無料
大人の参加者は3,000円(当日会場にて拝受)
 - 4、<議題>
 - ① 止められない地球の温暖化(ネットで検索)
 - ② マイクロプラスチックを食べる脅威(ネットで検索)
 - ③ 「子ども食堂」の多様性(子ども食堂運営者の発表)
- *食事をしながらの討論会です。前もって①、②、③について考えて意見をまとめておいて下さい。

<討論会の予備知識の参考資料>

グレッタ・トゥーベリ(ノーベル平和賞候補16才)さんは、毎週金曜日に授業のボイコットをしてまで地球温暖化対策を訴えて行動を起こしています。

ポイヤン・スラット(考案当時はまだ高校生で現在25才)さんは、NPOオーシャン・クリーンアップを立ち上げ海洋プラスチック回収装置を開発して2018年9月8日太平洋に送り出しました。

その行動に賛否はあるものの、他に温暖化対策の行動はいくらでもあると思います。

私達が行っているリサイクル運動の拡充やペットボトルとキャップの回収運動もその一つです。

尚、準備都合上、12月3日までにFAXにてご連絡下さい

今回の参加者の上限は30名です。(先着順で締め切り)

FAX:06-6633-9668 E-mail: akaijapos@yahoo.co.jp

担当、宮阪博己(NPO法人グランドライン)

携帯、080-4491-7893

氏名	例、山下 太郎のようにフルネーム
中学校名	
連絡先	E-mailでも電話番号でもいいです。

主催者である関西シェフ同友会とは、大手ホテル業界の料理長や総料理長或いはその経験者の集いです。

京都市北区と上京・左京区の中学生の集い「子ども食堂」

(京都市地域外の希望者も参加可)

[場所 グランドプリンスホテル京都]

令和元年12月8日開催

< 議 題 >

急激に悪化して行く環境の中でどんな生き方をしたら良いか？

1、地球温暖化はこのまま止まらない。

- イ、各地で最高気温を更新(例、北海道佐呂間町で39,5℃、熊谷市で41,1℃)
 - * 海では2018年に過去最高の海水温を記録、深海も同様に上がっています。
- ロ、シベリアの氷土が溶けて温室効果ガスのメタンガスが放出
 - * 氷土に閉じ込められている化学物質、病原体、放射性物質の放出が発生。
- ハ、北極の氷が1日当たり37億トンも融解している(南極も同様に氷が融解)
 - * 海面が今世紀末までに1メートルを超えて上昇する。(IPCC)
- ニ、すぐに消火出来ない大規模の森林火災が発生(例、アマゾン、シベリア)
 - * カルフォルニアの様に気温の上昇で乾燥が起こり森林火災の発生が頻繁。
- ホ、再生出来る資源なのに焼却処理で温暖化CO2を発生(参考、バーゼル条約)
 - * 海外に産廃プラスチックを輸出していたが、それが令和3年から難しくなる。

2、海洋に漂うマイクロプラスチックの脅威

- イ、2050年には海の中の魚の重量をプラスチックの重量が超える。
(2016年国際フォーラムのダボス会議)
- ロ、海の中のプランクトンがマイクロプラスチックを食べて死んでいる。
(プランクトンが減る→小魚が減る→大きな魚が減る。取合が起こる)
- ニ、私達は1週間にクレジットカード1枚分のプラスチックを食べている。
(食塩にも岩塩にもマイクロプラスチック)
- ホ、水道水や清涼飲料水にもマイクロプラスチックが入っている。
(自然界の水がそのままでは飲めなくなる?)
- ヘ、ピレネー山脈やロッキー山脈にもマイクロプラスチックが存在する。
(自然界の水がそのままでは飲めなくなる?)
- ト、プラスチックには可塑剤が使用されていて、私達のホルモン分泌の遺伝子を**暴露する毒素**がある。その名はビスフェノールA、フタル酸エステル類です。
(エストロゲンerryを暴露、男性に於いては精子異常で子どもが作れない?)

3、子ども食堂の取り組みの多様性について

次の様なイやロの子ども食堂を考えています。(ハピネスこども食堂、嵐山こども食堂)

- イ、子ども達だけの食事会、親子も交えての食事会、高齢者を交えての食事会
- ロ、みんなで運営する子ども食堂「討論会の子ども食堂」の開催

主 催 関西シェフ同友会
協 賛 NPO法人グランドライン
協 賛 一般社団法人こども食堂